	供及用で	及存物 I び在の作	E 又土 作は地	施の工実事									
の稼働を選出用機械		最終処分場の存在		護岸等の施工	造成等の施工	いる車両の運行 に伴う副産物の運搬に用 資材、機械及び建設工事	船の稼働建設機械及び作業	建設機械の稼働	の区分			の区分景	
埋水立面	埋 陸立上	埋水立面	埋 陸立上	埋水立面	埋 陸 立上	搬設 に工 用事	埋水立面	埋陸立上					
									物酸窒 化素	大気質	大気環境	るべき環境要素の良好な状態の保持を旨として調査、環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、	
									化うい 物酸お				
									ん 粉 等 じ				
									騒音	騒音			
									振 動	振動			
									悪 臭	悪臭		態の保	
									汚 水 れ の	水 質 -	水 環 境	特を旨	
									濁 水 り の		况	目として	
									等物有 質害			調査、	
									流水地れの下	水地下		予 測 乃	
									及び地質 重要な地形	質 地 形 及 び 地	の環境 環境その他	予測及び評価され	
									息 す び 注 目 生	動物		評価されるべき環境要素自然環境の体系的保全を自然環境の体系的保全を生物の多様性の確保及び	
									群及な重 落び種要	植物		べき 系の	
									態け特地 系る徴域 生づを	生態系		境別保保及素が	
									眺望景観 並びに主要な 及び景観資源 主要な眺望点	景観		境要素 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
									動の場の活生要な人と		の触れ合い人と自然と	uれるべき環	
									物う事建 副に設 産伴工		等 廃 棄 物	環語の 現価である である。	
									メタン		等 果 温 ガ 玄 ス 効	環境要素評価されるべき環境への負荷を	

別表第一 参考項目 (第六条関係)

世,赤,垂,卿,非,五 圭,三	————— 備 □ 一考						
十九八十六	一 この表における「影響要因の区分」 印は、各欄に掲げる環境要素が、	ラ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	舶の運航 の運搬に用いる船 埋立 水面	に用いる車両の運行廃棄物及び覆土材の運搬	稼働 稼働 水面 水面		
一般魔薬物の最終処分別を対しては、埋立とする。  上埋立又は水面埋立とする。  上埋立又は水面埋立とする。  上埋立又は水面埋立とする。  上埋立又は水面埋立とする。  上埋立を行う廃棄物は、分解性有機物の搬出等を道路を経りれては、埋立を行う廃棄物を、一、主要な眺望点」とは、大の健康で、一、大きな眺望点」とは、大りをできせられては、埋立を行う廃棄物をでは、埋立を行う廃棄物をでは、大りをできせられては、埋立を行う廃棄物をできせら地が、大りをできる。  しては、大りをできる。  してはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないが	要   環   環   の 要			立面	搬	立面	立上
人 眺 眺 べ 地 等 等 供 埋 埋 分 管 の 行 う 作 搬 準 は 廃 傾 と 望 望 き 形 と と に 下 度 に か れ 産 船 等 に す し と と 行 行 作 か 記 銀 ・ 息 び は と と 行 行 作 に か を を 事 と 埋 の い							
と、と地地、、はうう機管留事の使道として造場して、は、、、は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は、影響要の						
大学備工事として造成区域の整いた。 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	園 の 区 公						
を経処分場又は産業廃棄物を道路を経由して行う。 一とは、不特定かのを道路を経由して行う。 一をは、不特定がを道路を経由して行う。 一を経出して行う。 一般、だいじん、はいじん、は、主要な眺望を経出 の活動の点 の活動の点	る最終が						
大と自然との触れ合いの活動の場」とは、不 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「は水面埋立とする。」 「世立を行う廃棄物を道路を経由して行う。 「世立を行う廃棄物を道路を経由して治人し、 「中半船を使用し、とは、それぞれ最終処分場の存在並び、 「中半部を道路を経由して治人ので存在並び、 「中半部を道路を経由して治人ので存在並び、 「中半部を道路を経由して治人のででの抗打ち、 「中半部を道路を経由して治人のででの抗打ち、 「中半部を道路を経由して治人のででの抗打ち、 「中半部を道路を経由して治人のででが、埋立を行う廃棄物の道路を経由して治り、 「本学」とは、外じん、ばいじん及び自動車の運 「本学」とは、一半での表に関する観点から 「本学」とは、一半での活動の場」とは、船 「本学が上及び希少性の観点がら 「本学が上及び群落」及び、 「本学が上及び群落」及び、 「本学が上及び群落」及び、 「本学が上及び群落」及び、 「本学が上及び群落」及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本学が上及び、 「本が、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	分 場 げ る						
「主要な、と自然との触れ合いの活動の場」とは、不特定かつ多数の者が利いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、又は、船舶を利用して行う。開始後に行われる事業活動の内容「重要な地形及び地質」、「重要な種」とは、船舶を利して、以は、船舶を利して行う。「対し、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主いては、準備工事として、対し、地域が関連を終し、では、大いでは、単立が関連を経由して、以は、船舶を利用している景観資源を眺望、主要な眺望点がら景観資源を眺望する観点が、単位には、本に、対して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	次に掲げる最終処分場事業における一般的な事業の要因の区分の項に掲げる各要因により影響を受ける						
特をてか「環行に配理」。 一般にはいる重境又廃的性は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	け により						
が望する場合の悪性が定められて行う。 一大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	影響を要						
多る観で種が械のいて機関でででででででででででいます。   「の出てのとは、 は切出工を	ません マンド						
主要な眺望点」とは、不特定かつ多数の者が利用している人とに関する、とは、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。主要な眺望点」とは、分解性有機物にプラスチックを除く)を含む。 事に伴う副産物の搬出等を道路を経由し、又は、船舶を利用して行う。では、作業船を使用し、地盤改良や水中での杭打ち、水面への土石の投入を行い、護岸祭祀は、分解性有機物にプラスチックを除く)を含む。 事に伴う副産物の搬出等を道路を経由して、又は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して搬入し、埋立供用時は即日覆土を行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、又は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、又は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用して行う。では、埋立を行う廃棄物を道路を経由して、以は、船舶を利用している物質をいう。主要な眺望点」とは、それぞれ学術上及び手物は、分解性有機が、プラスチックを除く)を含む。とは、それぞれや当時は一つでは、埋立、埋立、大の健康の保護に関する観点から環境基準が定められている物質をいう。主要な眺望点」とは、不特定かつ多数の者が利用している人とに、準備工事に付いる場合の景観をいう。主要な眺望点」とは、不特定かの音楽物の単立が出来が、には、とは、大のでは、とは、大のでは、とは、大のでは、とは、大のでは、とは、大のでは、とは、大のでは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは、とは	は、次に掲げる最終処分場事業における一般的な事業の内容を踏まえ区分したものである。影響要因の区分の項に掲げる各要因により影響を受けるおそれがあるものであることを示す。						
い	まえる もの						
体として行う。また、  体として行う。また、  体として行う。また、  で行う。 また、  で行う。 また、  ででれぞれ学術上及び最終が質をいう。 また、  ででいう。 また、  ででいる場所をいう。 また、  ででいる。 また。  ででいる。 また。  ででいる。 また。  ででいる。 また。  でいる。 また。 また。  でいる。 また。 また。  でいる。 また。	かし ある						
でする。	ることを						
Tを主体として行う。また、主要施設及び付帯設備の設置工事に伴い、  「の投入を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び付帯設備の設置工事に伴い、との関係、保有水等集排水設備、浸出液処理設備、通気装置その他の主要がられている物質をいう。   「の用に供すること及び最終処分場の維持管理に関することをいう。  「の用に供すること及び最終処分場の維持管理に関することをいう。 「られている物質をいう。 「の景観をいう。 「の景観をいう。」 「の景観をいう。 「の景観をいう。」 「の景観をいう。」 「いきないった。」 「いきないった。 「いきないった。」 「	る。示す。						
活 他重 理							
場 由あ す日 気 及 備 の							
つ。 注を を行							
行う。また、主要施設及び付帯設備の設置工事に伴い、資材等の搬出入、 標を有する。 様を有する。 様を有する。 一定水位を超えた時点から即日覆土を行う。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 る人と自然との触れ合いの活動の場をいう。 る人と自然との触れ合いの活動の場をいう。							
息地をいう。							
で 管 理 材 入 設 等							